

【目次】

1. 企画展「民社党結党60年—勤労国民政党的旗を掲げて—」がスタート、1月7日！
2. 「民社OB会総会・結党60年記念の集い」参加者が当館を見学、1月19日！
3. 友愛労働歴史館の1月の見学団体・見学者！
4. ユニテリアン教会・惟一館の赤レンガ塀の調査が行われる、1月10日！

1. 企画展「民社党結党60年」がスタート、1月7日！

友愛労働歴史館は1月7日（月）から新しい企画展「民社党結党60年—勤労国民政党的旗を掲げて—」（2018.1.7～06.28）を開催しました。



民社党（民主社会党）は1960（昭和35）年1月24日、左傾化した日本社会党を離脱した旧社会民衆党系・旧日本労農党系（一部）グループにより創立されました。民主社会主義を掲げ、勤労者を基軸とする国民政党的としてスタートした民社党は、35年の活動を積み重ね、1994年に新党（新進党）移行のため解党しています。

2019年は結党から60年（数え年）、解党から25年を迎えます。友愛労働歴史館はこれを記念し、民社協会の後援を受けつつ、企画展「民社党結党60年—勤労国民政党的旗を掲げて—

（2018.1.7～06.28）を開催。同展では民社党の35年の歴史・活動を紹介する中、その前身である社会民衆党（1926年結党）や日本社会党（1945年結党）にも言及しつつ、同党が掲げた“勤労国民政党的”の意味を浮き彫りにしています。



「民社党60年」展の構成は第1部「民社党前史—社会民衆党から日本社会党までの35年—」、第2部「民社党の結党—その理念、組織、政策、活動—」、そして第3部「民社党の解散—新進党・民主党への合流、民社協会の結成—」です。期間中のご来館、ご見学をお願いいたします。

2. 「民社OB会総会・結党60年記念の集い」参加者が当館を見学、1月19日！

1960（昭和35）年1月24日に結成され、1994（平成6）年12月9日に解散した民社党。その民社党を偲んで毎年、1月に開催されている民社OB会の平成31年度総会が1月19日（土）12時から友愛会館で開催されました。

民社党の前身は1926（大正15）年に結成された社会民衆党（社民党。後に社会大衆党、勤労国民党）で、委員長は安部磯雄、書記長は片山哲。当時の中央労働団体の総同盟が全面支援し、鈴木文治・西尾末広・松岡駒吉らが参加していました。

戦後は日本社会党（片山哲委員長、西尾末広書記長）の結成を主導し、総同盟（松岡駒吉会長）が全面支援をしていました。1947（昭和22）年に片山哲連立内閣を組織し、片山哲が総理大臣、西尾末広が官房長官、松岡駒吉（総同盟会長）が衆議院議長を務めました。

1960年に左傾化した日本社会党を飛び出した旧社民系を中心とする人々が、民社党（当時は民主社会党。西尾末広委員長・曾禰益書記長）を結成。中央労働団体である全労会議（1954年結成）・同盟（1964年結成。現在の連合）が支えました。これは大正15年の社会民衆党・総同盟の支持協力関係を引き継いだものです。

本年は民社党結党から60年（数え年）であり、これを記念して「民社OB会総会・結党60年記念の集い」が開かれ、全国から約70名の人々が参加しました。



民社OB会総会に先立ち、友愛労働歴史館研修室で11時から「民社党60年記念展」の解説が行われ、当館の間宮悠紀雄事務局長が報告・説明を行いました（左写真参照）。その後、参加者は開催中の企画展「民社党結党60年—勤労国民政党的旗を掲げて—」（2018.1.7～06.28）を見学し、社会民衆党から93年、民社党から60年の“勤労国民政党的”の一筋の歴史に想いを馳せていました。

3. 友愛労働歴史館の1月の見学団体・見学者！

友愛労働歴史館は1月7日から新しい企画展「民社党結党60年—勤労国民政党的旗を掲げて—」（2018.1.7～06.28）を開催中ですが、本企画展の見学団体・見学者は1月25日現在で約160名となっています。主な見学団体はセブン&アイグループ労働組合連合会（16日）、イトーヨーカドー労働組合（17日）、富士社会教育センター（18日）、「民社OB会総会」（19日）、NCCUニチイ分会（19日）、UAゼンセン新人研修・UAゼンセン神奈川県支部（25日）です。また、個人ではかつての民社党に関心を持つ学生やマスコミ関係者らが来館されました。

4. ユニテリアン教会・惟一館の赤レンガ塀の調査が行われる、1月10日！



1月10日（木）、友愛労働歴史館に産業考古学の研究者（慶応義塾大学）が来館され、明治27年3月25日に建設されたユニテリアン教会・惟一館（設計者：ジョサイア・コンドル、現在の友愛会館）の赤レンガ塀の



調査・研究を行いました。

引き続き今後も赤レンガ塀の調査・研究が行われる予定ですが、参考に当時のユニテリアン教会・惟一館の献堂式（明治27年3月25日）の記念絵葉書（左上写真）と、現在の友愛会館（2012年竣工）の建設が始まる2008年頃まで保存されていた赤レンガ塀の写真（右写真。戦前の赤レンガ塀とは形状が異なる）を掲載いたします。

「人間の尊厳、進歩と発達のために」

発行：友愛労働歴史館

責任者：徳田 孝蔵

担当者：間宮悠紀雄

〒105-0014 港区芝 2-20-12

友愛会館 8F

Tel.050-3473-5325

Eメール yuairedorekishikan@rodokaikan.org HP <http://www.yuairedorekishikan.com>

惟一館から124年、友愛会から106年